

(様式3)

措 置 報 告 書

健 福 第 16-722号
平 成 25年 12月 18日

三重県環境調整システム推進会議 部会長 様

子育て支援課長

平成25年8月6日付けで通知のあった審議結果通知書の内容について、次のとおり措置しましたので報告します。

対象事業の名称	こども心身発達医療センター（仮称）及び併設特別支援学校整備事業
通 知 事 項	措 置 内 容
<ul style="list-style-type: none">・古墳等の埋蔵文化財包蔵地が確認されている地区であることから、工事に当たっては注意すると共に、三重県埋蔵文化財センターとの協議を継続してください。・動植物については、貴重な動植物の保護に努めてください。特に、新池については、マミズクラゲだけでなく、カスミサンショウウオやマルタニシといった貴重な水生生物が確認されていることから、塩素系の排水や濁水の流入について特に配慮してください。・油貯蔵施設を設置する場合は、地下水への浸透を防ぐよう、施設の配置も含めて配慮してください。・津市景観計画区域であり、津市の要綱において景観法に基づく通知は要しないが、景観への配慮について津市と協議しながら事業を進めてください。・電力の効率的な利用や再生可能エネルギーの活用等により、積極的に省エネルギーに配慮した施設となるよう検討してください。・建設中の工事車両や建設機械は、低騒音、低排出型を使用するなど環境に配慮した仕様を検討してください。	<ul style="list-style-type: none">・三重県埋蔵文化財センターと協議を継続しています。建築敷地が現在アスファルトで被覆されていることから、アスファルト撤去後、同センター立会のうえ、調査する予定です。・工事の特記仕様書に「環境配慮検討書」を添付し、施工方法を検討させるとともに、工事受注者を指導し、濁水の流入に配慮します。・油貯蔵施設については、配置の検討を行うとともに、貯蔵施設は関係機関と協議の上適正な仕様を採用し、万が一漏洩があった場合も地下浸透しないよう多重対策を講じます。・建築物のデザインについては、津市デザイン委員会に付議するなど、付属物を含め津市と協議します。・高効率照明やLED照明の器具のほか、太陽光発電を採用し、積極的に省エネルギーに配慮します。・CASBEE（建築環境総合性能評価システム）により省エネルギー化への配慮についても適切に評価します。・低騒音、低排出型の建設機材の使用について、国土交通省の基準を基に仕様書等に明記するとともに、三重病院をはじめ周辺環境へ配慮するよう工事受注者を指導します。

事務担当 発達支援体制整備班 大原、佐伯
内 線 大原 7542、佐伯7565